

## 6 県立歴史館

### (1) 館の役割・機能

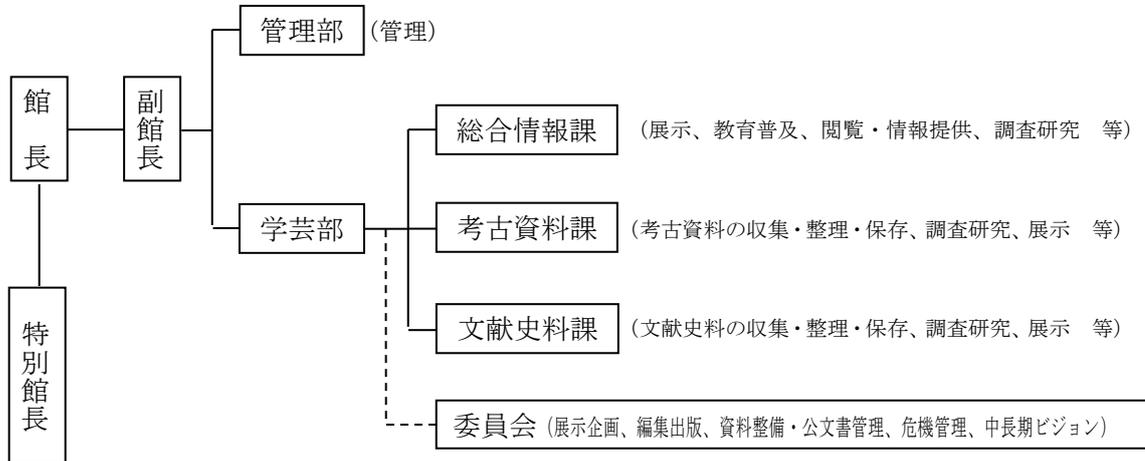
県立歴史館は、長野県の歴史・文化の拠点として、考古資料、文献史料（古文書・行政文書）、その他の歴史資料を収集・整理・保存・調査研究し、展示及び閲覧等により県民に公開・情報提供するとともに、県民の文化財に対する理解の促進や歴史学習を支援する役割を担うことにより、県民の教養と文化振興の向上に寄与する。

長野県立歴史館条例（平成6年長野県条例第24号）〈抜粋〉  
（設置）

第2条 考古資料、歴史的価値を有する文書、その他歴史資料等を収集し、保存して、広く県民の利用に供し、その教養及び文化の振興に寄与するため、長野県立歴史館を千曲市に設置する。

### (2) 館の組織体制

#### ア 組織及び主な業務



県立歴史館協議会（条例設置）

県立歴史館資料委員会（要綱設置）

県立歴史館資料調査員（要綱設置）

#### イ 職員配置 令和7年3月31日現在

（単位：人）

区分	正規職員	会計年度 任用職員	合計
特別館長		1	1
館長兼管理部長	1		1
副館長兼学芸部長	1		1
管理部	3	4	7
学芸部	18	18	36
総合情報課	10	2	12
考古資料課	4	7	11
文献史料課	4	9	13
合計	23	23	46

(3) 県立歴史館協議会の委員

氏名	所属・役職名等
植田 平	公募
浮貝 貴子	公募
倉石 あつ子	前安曇野市豊科郷土博物館職員
久留島 浩	国立歴史民俗博物館 名誉教授
後藤 芳孝	信濃史学会会長
佐藤 真耶	特定非営利活動法人エリアネット職員
酒井 賢一	千曲市森將軍塚古墳館長
山崎 俊子	前千曲市立東小学校校長
三井 有奈	坂城町教育委員
矢島 宏雄	長野県考古学会会長

(任期 令和5年4月1日から令和7年3月)

(4) 常設展 ※小テーマ替えは随時行っている。

- ア 原始 定住のはじまり ほか
- イ 古代・中世 信濃から都へ ほか
- ウ 近世 城と城下町 ほか
- エ 近現代 世界につながる蚕糸業 ほか

(5) 企画展等

- ア 所蔵品展「至宝の名品 -学芸員のイチオシ- 近現代歴史資料編～長野県民がみた幕末から現代～」

展示期間：令和6年3月23日（土）～6月16日（日）

- イ 夏季企画展「疾風怒濤 木曾義仲～文書と絵画で見る義仲の一生～」

展示期間：令和6年（2024年）7月13日（土）～8月25日（日）

講演・講座等

7月13日（土）	開館30周年記念寄席 落語「源平盛衰記」「柳田格之進」
7月27日（土）	記念講演会「源頼朝と木曾義仲」
8月10日（土）	企画展講座1「木曾義仲武将列伝！」
8月24日（土）	企画展講座2「義仲 北陸路をゆくー義仲合戦ばなしー」
8月3・4・10・11・12日	体験イベント「手づくりの甲冑を着て「はいチーズ！」」
7月13日（土）～ 8月25日（日）	体験学習「義仲の花押をなぞってみよう」

ウ 秋季企画展「描かれた川中島合戦～屏風・錦絵にみる戦の世界～」

展示期間：令和6年10月12日（土）～11月24日（日）

講演・講座等

10月19日（土）	企画展講演1「川中島合戦の真実」
11月16日（土）	企画展講演2「絵画に見る川中島合戦」
11月2日（土）	企画展講座「新・川中島合戦論」

エ 冬季展「佐久間象山遺墨展 ～書は人なり～」

展示期間：令和7年（2025）1月11日（土）～2月24日（月）

講演・講座等

1月25日（土）	トークセッション「書家としての佐久間象山」
2月15日（土）	講演会「佐久間象山研究の現在」
1月11日（土） ～2月24日（月）	体験イベント「ぬり絵はがき制作体験」

（6）講座

ア 県立歴史館講座

① 館内

5月18日（土）	「薙鎌を知っていますか」
6月15日（土）	「岩波其残の俳画（農耕図）について」
7月6日（土）	県宝屋代木簡出土30周年特別講座
9月28日（土）	峠の祭祀
12月14日（土）	八ヶ岳山麓の縄文中期文化
2月1日（土）	善光寺平の古代木製品が語ること―石川条里遺跡の木製農具を中心として―
3月1日（土）	所蔵品展 原始～開館30年のあゆみ展～

② 県立歴史館出前講座

9月21日（土）	木曾谷・大桑村の縄文時代 ～縄文遺跡から文化を探る～	大桑村役場多目的ホール
10月5日（土）	古文書を大切にしよう ―古文書からみる諏訪信仰と京都諏方氏―	諏訪市博物館 学習室
10月26日（土）	縄文土器を読み解く視点 ―土器文様・技術・胎土から―	箕輪町郷土博物館
11月30日（土）	「信濃南朝方勢力の実像」 「信濃の仏教と古代寺院」	中川文化センター

イ 考古学講座

8月8日(木)・ 9日(金)	ティーンズ考古学講座「考古資料の観察の仕方など、考古学を初歩から学びます」
10月20日(日)	考古学体験講座 遺跡から出土した木製品～木製品の観察と保存処理実習～
11月17日(日)	考古学体験講座 遺跡から出土した金属製品～金属製品の観察と科学分析実習～
12月15日(土)	考古学体験講座 遺跡から出土した土器～土師器と須恵器の観察と分析～

ウ 古文書講座

初級A：年間5回      初級B：年間5回

中級A：年間5回      中級B：年間5回

上級：年間5回

ティーンズ：年間2回

古文書フォローアップ：年間2回

古文書入門教室：1回

(7) お出かけ歴史館

7月30日(火)	高遠町公民館
1月16日(木)	長地小学校
3月25日(火)	木曾町日義公民館

(8) 講習会(関係者)

ア 考古資料保存技術講習会 2月18日(火)、3月6日(木)

イ 史料保存活用講習会 5月30日(木)、10月25日(金)、  
11月17日(日)、1月30日(木)、31日(金)

(9) イベント

5月5日(日)	歴史館でこどもの日
8月3日(土)	歴史館で夏休み
11月3日(月)	開館記念日・クイズラリー・縄文人になろう
12月1日(日)	縄文風クリスマスリースを作ろう
3月20～23日	親子映画会

(10) 他機関等との連携事業

ア 「歴史館パートナーの日」の実施

11月23日(土)	「須坂市民の日」 史料特別公開、解説ボランティアによる展示解説など
1月18日(土)	「KOAの日」 プラ板マスコットづくり、縄文人になろう、特別講演会

イ 信濃毎日新聞コラム「しなの歴史再見」の執筆

執筆数 56回

ウ 考古学セミナー（長野県考古学会との共催）

6月1日(土)	遺跡報告会 飯田市 川原遺跡 木島平村 根塚遺跡 上田市 上田城跡 「新知見 ii 仙石忠政の普請に見えた「地産地消」の痕跡」
9月21日(土)	旧石器普及講座 「旧石器時代：信州最古の時代の研究最前線」
2月11日(土)	縄文講座 「縄文人の心を探る 土器文様は何を意味するか」

エ 近世史セミナー（信濃史学会、信州近世史セミナーとの共催）

12月7日(土)	研究発表1 「近世後期の松本藩における治水政策と地域社会」 研究発表2 「近世の千曲川水害と流域村々」 研究発表3 「絵図でみる千曲川の川筋変更（松代藩の瀬直し）の再考」
----------	--

(11) 利用者数の推移

区分 年度	常設 展示室	企画 展示室	講演 講座等	閲覧室	合計	対前年度 割合	対7年度 割合
平成6年度	50,375	34,685	1,033	6,797	92,890	11月3日開館	
平成7年度	99,478	23,470	3,086	11,887	137,921	—	—
平成8年度	74,438	21,029	2,299	10,466	108,232	78.5	同左
平成9年度	59,968	15,585	3,133	8,067	86,753	80.2	62.9
平成10年度	53,651	32,586	3,608	8,362	98,207	113.2	71.2
平成11年度	53,814	30,392	3,617	8,461	96,284	98.0	69.8
平成12年度	47,604	25,781	3,540	9,355	86,280	89.6	62.6
平成13年度	46,303	34,352	4,346	7,573	92,574	107.3	67.1

平成 14 年度	45,106	33,887	6,384	7,566	92,943	100.4	67.4
平成 15 年度	43,813	33,400	12,952	7,070	97,235	104.6	70.5
平成 16 年度	43,889	32,797	12,429	6,287	95,402	98.1	69.2
平成 17 年度	44,855	33,585	12,263	8,232	98,935	103.7	71.7
平成 18 年度	46,362	37,866	14,360	13,642	112,230	113.4	81.4
平成 19 年度	46,874	42,691	15,217	12,454	117,236	104.5	85.0
平成 20 年度	41,790	32,316	13,089	10,815	98,010	83.6	71.1
平成 21 年度	41,089	32,507	14,774	10,002	98,372	100.3	71.3
平成 22 年度	40,839	29,969	12,175	9,916	92,899	94.4	67.4
平成 23 年度	43,383	33,676	11,057	6,118	94,234	101.4	68.3
平成 24 年度	42,154	37,674	11,953	7,201	98,982	105.0	71.8
平成 25 年度	39,323	32,603	13,091	7,205	92,222	93.2	66.9
平成 26 年度	39,897	34,614	21,004	7,855	103,370	113.8	74.9
平成 27 年度	41,609	31,886	24,536	6,963	104,994	101.6	76.1
平成 28 年度	44,673	32,199	31,424	4,094	112,390	107.0	81.5
平成 29 年度	40,765	25,780	32,263	4,244	103,052	91.7	74.7
平成 30 年度	40,002	26,848	30,743	3,731	101,324	98.3	73.5
令和元年度	54,247	40,414	23,095	4,024	121,780	120.2	88.3
令和 2 年度	21,764	16,127	3,364	2,523	43,778	35.9	31.7
令和 3 年度	25,831	22,162	30,649	2,419	81,061	185.1	58.8
令和 4 年度	25,689	18,929	19,048	1,513	65,179	80.4	47.3
令和 5 年度	24,493	16,847	22,747	2,446	66,533	102.1	48.2
令和 6 年度	29,159	21,503	9,262	2,618	62,542	94.0	45.3
合 計	1,393,237	918,696	422,541	219,906	2,954,380	—	—

※常設展示室は巡回展の人数を含む。

## (12) 資料の収集・整理・保存

### ア 展示資料

なし

### イ 考古資料

収蔵庫内の資料の点検、修理が必要な遺物の整理を行うとともに、長野県埋蔵文化財センターから移管された遺物、写真、調査資料等の整理を実施した。

また、木器や金属器など館蔵脆弱資料のうち、劣化状況が深刻な資料について、保存処理を継続して実施（完了：木器 1055 点、金属器 31 点）したほか、歴史館の設備を用いて、当県の歴史研究のために必要とされる科学分析を実施（82 点）した。

ウ 文献史料

① 古文書

「鳥坂軍記」「筑摩郡下西条村文書」など13件を購入したほか、「登録有形文化財小林家住宅史料」など8件の寄贈、「大矢浩登収集文書」など3件の寄託があった。

② 行政文書

特定歴史公文書3,165冊、行政資料174冊、県報115件を収集した。